

第七十六回
貴族院

貸家組合法案特別委員會議事速記録第二號

昭和十六年二月十九日(水曜日)午前十時
十二分開會

○委員長(子爵立見豊丸君) 只今カラ會議ヲ始メマス、昨日ニ引續キマシテ貸家組合法案及住宅營團法案ニ付テ御質疑ヲ願ヒマス

○長岡隆一郎君 私ハ逐條的ノ質疑ハ避ケマシテ、大體ノ問題ニ付テ一二三ノ質問ヲ致シタイト思ヒマス、第一ハ、何ガ故ニ十坪ノ住宅ヲ貸家トシテ、之ヲ分譲セザルヤト云フコトアリマス、是ハ先輩ノ仁井田先生ノ御意見ニ何カ反對スルヤウデアリマシケレドモ、只今ハ質問ノ時期デアツテ、討論ノ期

云フコトアリマス、是ハ先輩ノ仁井田先生ノ御意見ニ何カ反對スルヤウデアリマシケレドモ、只今ハ質問ノ時期デアツテ、討論ノ期

云フコトアリマス、是ハ先輩ノ仁井田先生ノ御意見ニ何カ反對スルヤウデアリマシケレドモ、只今ハ質問ノ時期デアツテ、討論ノ期

云フコトアリマス、是ハ先輩ノ仁井田先生ノ御意見ニ何カ反對スルヤウデアリマシケレドモ、只今ハ質問ノ時期デアツテ、討論ノ期

云フコトアリマス、是ハ先輩ノ仁井田先生ノ御意見ニ何カ反對スルヤウデアリマシケレドモ、只今ハ質問ノ時期デアツテ、討論ノ期

云フコトアリマス、是ハ先輩ノ仁井田先生ノ御意見ニ何カ反對スルヤウデアリマシケレドモ、只今ハ質問ノ時期デアツテ、討論ノ期

云フコトアリマス、是ハ先輩ノ仁井田先生ノ御意見ニ何カ反對スルヤウデアリマシケレドモ、只今ハ質問ノ時期デアツテ、討論ノ期

云フコトアリマス、是ハ先輩ノ仁井田先生ノ御意見ニ何カ反對スルヤウデアリマシケレドモ、只今ハ質問ノ時期デアツテ、討論ノ期

云フコトアリマス、是ハ先輩ノ仁井田先生ノ御意見ニ何カ反對スルヤウデアリマシケレドモ、只今ハ質問ノ時期デアツテ、討論ノ期

當ノ者ヲ差配ニ連レテ來ナケレバナラヌ、分譲住宅デアリマスト云フト、此ノ管理人

ヲ置カナクテ宜イノデアリマス、彼等ノ中デ總代ヲ決メテ、チヤント差配ニ代ルベキ者ヲ持ツテ來ル、ソレカラ家屋ノ維持、修繕ト云フコトニシマシテモ、自分ノ物デアル、自分ノ物ニナルト云フコトデアルト、外板ノ水洗ヒ迄致シマス、小破修繕モ致シマス、是ガ貸家デアルト、雨ガ漏ルヤウニナッテカラ始メテ管理人ノ所ニ言ツテ來ル、第一ニ同潤會ノ分譲住宅ト貸家ヲ御覽ニナレバ、庭ノ體裁カラ違ヒマス、自分ノ物ト云フト、庭ニ手入ヲシテ果樹ヲ植エタリ色々

ノ水洗ヒ迄致シマス、小破修繕モ致シマス、是ガ貸家デアルト、雨ガ漏ルヤウニナッテカラ始メテ管理人ノ所ニ言ツテ來ル、第一ニ同潤會ノ分譲住宅ト貸家ヲ御覽ニナレバ、庭ノ體裁カラ違ヒマス、自分ノ物ト云

十坪、十五坪、十坪ト云フコトニ御限リニナツ

テ居ルヤウデアリマスケレドモ、只今ノ法令ノ上ニ於テハ三十坪以上ノ住宅ヲ造ルコトハ禁ゼラレテ居リマスルガ、此ノ住宅難ニ喘イ

デ居ルモノハ、敢テ労務者ニ限ラナイ、又下級ノ「サラリーマン」ニ限ラナイ、是ハ厚生省

御自身ガ御承知ノ筈デアル、我々ガ地方ノ役人ヲシテ居ツタ時ニハ中央ニ拔擢サレルコトヲ喜シダモノデス、今ハ反対デ、中央ニ

來ルト悲シングデ居ル(笑聲)……イヤ御笑ヒニナルガ、是ハ事實デアル、ミンナ立派ナ知事官舍トカ、部長官舍トカニ居テ、東京ニ來ルト借家探しヲスルノニ困ツテ居ル、「ド

ニナルガ、是ハ事實デアル、ミンナ立派ナ知事官舍トカ、部長官舍トカニ居テ、東京ニ來ルト借家探しヲスルノニ困ツテ居ル、「ド

イツ」ノ住宅政策ヲ傳聞致シマスト云フト、小サイ住宅ヲ一區割ニ置クト云フコトハ風俗上或ハ社會道德上宜シクナイト云フノデ、

成ルベク色々ナ家ヲ一團ニ造ツテ居ルト云フノデアリマスルガ、今迄ノ低利資金ノ融通ノ内規ヲ聽キマスルト云フト、三十五坪迄ハ社會事業トシテ住宅資金ヲ御提供ニナツ

テ居ル、只今ノ法令上三十五坪ト云フモノハ出來マスマイケレドモ、斯ウ云フ小サイ

经验カラ申スト云フト、三分五厘、四分ト云フ低利資金ヲ借リテヤリマシテモ、貸家イ、私ガ同潤會ニ十七年關係ヲ致シテ居ッタ反スルヤウナコトヲ申上ゲテ失禮デゴザイ

マスケレドモ、御質問ヲ致シテ居ルノデアリマスカラ、惡シカラズ御了承ヲ願ヒタ

ト致シテ居ルノデ、甚ダ大先輩ノ御意見ニ反スルヤウナコトヲ申上ゲテ失禮デゴザイ

参道ニ造ツタノガ日本最初ノ「アパートメント」デアル、是ハ獨身者及子供ノナイ夫婦ニハ宜シイ、何分日本ハ平面的ニ都會ガ擴ガツ

テ居リマスカラ、交通其ノ他の關係カラ非常ニ世間ノ歡迎ヲ受ケテ、續々トシテ「アパートメント」ガ出來タ、併シ其ノ後ノ狀況ヲ

見マスト云フト、子供ガ生レルト云フトドウモ危険デアルト云フノデ、之ヲ去ル、又老人ガアルモノハ梯子段ノ昇リ降リニ苦痛ヲ感ズルト云フノデ、之ヲ去ル、獨身者若クハ子供ノナイ夫婦者ニ「アパートメント」ヲ御獎勵ニナルノハ宜イケレドモ、是ハ極端ニ言ヘバ私ハ日本ノ家庭生活ノ一種ノ墮落デアルト思フノデアリマス、是ハ假令九尺二間ノ家デアリマシテモ、矢張リ一坪

トモニ坪デモ庭ガアツテ、其處ニ綠色ノ物ヲ植エテ、サウシテタ食ノ後ニハ夕涼ミヲスルト云フコトガ日本ノ家庭生活ノ情味デア

トヲ今日デハ大イニ後悔シテ居ル、昨日ノルト思フノデアリマス、私ハ「アパートメント」ヲ初メテ造リ、之ヲ普及サセタト云フコトヲ今日デハ大イニ後悔シテ居ル、昨日ノ

山主ヲシテ造ラセルモノニハ「アパートメント」ヲ獎勵スルト云フ御趣旨アッタヤウニ拜聽致シタノデアリマスガ、「アパートメ

ント」ノ實情ガ如何ニ無味乾燥ノモノデアルカト云フコトニ付テ實狀ヲ御調査ニナツタコトガアリヤ否ヤ、此ノ「アパートメント」ヲ

將來御獎勵ニナルト云フ御趣旨デアリヤ否ヤ、是モ伺ヒタイ、ソレカラ昨日伺ヒマス

ト、工場主、礪山主ニハ、其ノ從業者ノ住

セメテ差配デモシテ吳レト云フコトヲ欲スヘル、ソレデ當局ハ何ガ故ニ此ノ十坪ノ住

宅ヲ分譲トセザルヤ、是ガ第一點デアリマス、差配ト言フト大變容易イヤウナモノデ、人カラハ外ニドウモ職業ガナイカラ、レマスケレドモ、差配位住宅經營ノ上ニ於テムヅカシイモノハナイ、親切デナケレバナラズ、細カイコトニ氣ヲ付ケナケレバナラス、膽ノ練レタ者デナケレバナラス、相

見ニ反スルヤウデ、甚ダ私モ心苦シイノデアリマスガ、實ハ「アパートメント」ト云フモノヲ初メテ造ツタノハ私デアル、青山ノ表

住宅ヲ造ラセルト云フ御話デアリマシタガ、私ノ
知ツテ居ル範圍デハ今デモ、工場主鑛山主ハ
ト云フ所ガアル、私ノ調査シタ所ニ依ルト、
住宅ヲ造リタガッテ居ル、蒲田方面ニ行キマ
スト云フト一つノ室ニ三家族同居シテ居ル
埼玉縣ノ川口市カラ大森ニ通勤シテ居ルト
云フ者モアル、而モ「ラッシュ・アワー」ノ電
車ニ乗シテ行ク、是デハ工場ノ能率モアッタ
モノデハナイ、此ノ頃工場ニ於ケル災害ノ
殖エタト云フコトハ私ハ確カニ住宅難ニ依
ル職工ノ過勞ニ基クモノグラウト思フ、是
ハ造ラウト思ツテ居ルケレドモ、第一ガ土地
ノ問題、ソレカラモット大キイノハ資材ノ入
手難デアル、昨日七萬何千戸ト云フモノガ
出来タト云フコトヲ社會局長ガ仰シヤッタ
ガ、ソレハ失禮ナガラ砂上ノ樓閣デアッテ、
サウ云フ御計畫デアッタ云フダケデ、今出
來テ居ルモノガ果シテドレダケアリスマスカ、
此ノ住宅營團ヲ御經營ニナルニ付テモ、鐵、
「セメント」釘、鍼力等ニ供給ガ果シテ出來ル
カドウカ、此ノ第四ノ問題ハ、恐ラクハソ
レヘ出來ル見込デアル、斯ウ云フ御答辯ガア
ルニ違ヒナイト思フケレドモ、是ハ本日デ
ナクトモ宜シイガ、商工省及企畫院ノ當局
者、政府委員カラ此ノ住宅經營ニ付テドレ
ダケノ資材ヲ御配給ニナル御計畫デアルカ
ト云フコトニ付テ直接ノ當局者カラ御答辯
ヲ願ヒタイ、是ハ本日デナクトモ宜シウゴ
ザイマスカラ、サウ云フ請求ヲ致シマス、
ソレダケ申上ゲマス

シマシテハ、ドウシテモ矢張リ住宅ヲ借
リルト云フヨリモ、自分で持ツト云フコ
トガ色々ナ點カラ申シテモ望マシイコトデ
アラウト考ヘマス、只今色々ノ御話ガアリ
マシタガ、第一安心シテ其處ニ住ンデ行ク
コトガ出来ル、追立テヲ食フヤウナコトモ
ナイ、又家賃ガ上ガルト云フヤウナ心配モ
アリマセヌデ、安心シテ生活ノ出来ルト云
フコトモアリマスシ、又自分ノ家デアリマ
スレバ、柱ニ釘一本打ツニシテモ注意ヲ致
シマスシ、又土地ガアリマスレバ其處ニ毒
イモノヲ植エ、花ヲ植エテ樂シムト云フコ
トモ出来マシテ、原則ト致シマシテハ矢張
リ各自ガ銘々自分ノ家ヲ持ツト云フコトガ
私ハ原則デアラウト思フノデアリマス、昨
日申上ゲマシタヤウニ、二十坪十五坪ノ家
ハ原則ト致シマシテ是ハ分譲ヲスル、土地
附ノ分譲デアル、十坪ハ原則トシテ貸付ケ
ル、斯ウ云フ風ニ申上ゲタノデアリマスガ、
出来ルダケ矢張リ分譲ヲシテ、何年カ後ニ
ハ得サセルト云フコトガ望マシイノデアリ
マシテ、十坪住宅必ズシモ貸付ノミデアル
ト云フヤウニハ考ヘテ居ナイノデアリマス、
出来ルダケ家ヲ得サセルト云フコトデ考ヘ
テ行キタイト思フノデアリマス、唯色々勤
務が始終轉々シマス關係トカ、或ハ分譲住
宅ヲ譲リ受ケルダケノ能力ガチヨット足リ
ナイト云フヤウナ者ニ對シテハ、矢張リ貸
家ト云フコトモ考ヘテ置カネバナラヌノデ、
サウ云フ負擔能力ノ極ク少ナイ人々ニ對シ
マシテ、特ニ十坪ノ住宅ハ貸付ケルコトヲ
主トシタ方ガ宜カラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘ
アリマシタガ、差當リノ計畫ト致シマシテ

ハ、二十一坪、十五坪、十坪住宅ノ建設ノ目
指シテ居ルノデアリマスガ、餘裕ガアリマ
スレバ……是ハ特ニ申上ゲルコトデモナイ
ト思フノデアリマスガ、實ハ住宅營團ガ出
來マスト、同潤會ハ大體ニ於テ一緒ニナル
ヤウナコトニナルグラウト思フノデアリマ
ス、サウ致シマスレバ、同潤會ハ從來カラ
三十坪前後、制限ガアリマスノハ三十坪以
下デアリマスカ……近クノ住宅建設モヤッ
テ居リマシタノデ、サウ云フ點モ出來ルダ
ケヤツテ行カネバナラヌト考ヘテ居ルノデ
アリマス、御話ノアリマシタヤウニ、此ノ
三十坪前後ノ住宅難ハ相當嚴シイノデアリ
マス、役人ガ轉任致シマシテモ直グ困リマ
スシ、又陸軍省邊モ非常ニ心配サレテ居
ルノデアリマスガ、將校ガ向フカラ歸ツテ參
リマシテモ、直グ細君ト一緒ニ住ムコトガ
出來ナイト云フコトノ爲ニ非常ニ困ルト云
フコトデ、段々考ヘテ居ルノデアリマシテハ
サウ云フ點モ出來ルダケヤツテ見タイト思ツ
テ居リマス、第三ノ「アパートメント」ノ問
題デアリマスガ、是ハ私共ト致シマシテハ
此ノ住宅拂底ノ際ニハ相當考ヘネバナラヌ
ト思ヒマスガ、是ガ恆久的ノ住宅トシテ果
シテ宜イノデアルカドウカニ付キマシテハ、
私ハ確信ヲ持ツテ居ナインデアリマシテ、先
程御話ガアリマシタヤウニ、現在ノ「アパー
トメント」ノ狀況ヲ見テ見マスルト、相
當風紀上カラ見マシテモ、保安上カラ云
ヒマシテモ、色々憂慮スベキ問題ガアルト
思フノデアリマス、又根本的ニ家族生活ト
云フコトカラ考ヘテ見マシテモ「アパート
メント」ノ生活ハドウ云フモノデアラウカ、
非常ニ疑問ヲ持ツテ居ルノデアリマシテ、
従ツテ「アパートメント」住居ト云フモノハ、

獨身者或ハ結婚早々ノ者位ニ止メタ方ガ宜クハナイカト云フ風ニ考ヘテ居リマス、唯工場鑛山ニ於キマシテハ、勿論世帶向ノ住宅ヲ造ルト同時ニ、相當獨身者ノ労働者ガ多イノデアリマシテ、斯ウ云フ方面ニハ昨日申上ガタヤウニ、相當獨身者ノ共同宿舍ト云フモノヲ考ヘテ戴イテ居ルノデアリマス、ソレカラ第四點ハ、工場主、鑛山主ハ相當建築ヲシタガッテ居ルガ、土地、資材ノ關係デ困ツテ居ルガ、果シテ之ヲ圓滑ニ配給ガ出来ルカドウカト云フ御尋ニアツノデアリマス、其ノ工場主、鑛山主ガ只今建築中ノ家ハ、世帶向住宅ガ七萬七千八百幾ラ、ソレカラ獨身者向ノ共同宿舍ガ十四萬三千六百六十六人分デアリマス、是ハ勿論計畫中ノモノデアリマシテ、出來上タノハ極クマダ少イノデアリマス、唯サウ云フ計畫ガ出来上リマシテ、出來ルダケマア資材ノ配給モ致シタイ、是ハ御承知ノ實ハ昨年度カラ物動計畫ノ「シ一・ファイヴ」ノ中ニ、労働者住宅ノ建築ニ要シマスル資材ガ物動計畫ノ中ニハ盛リ込ンデ戴イテ居ルノデアリマス、色々ナト工場主、鑛山主ガ困ツテ居ルト云フコトハ、第一ノ問題ハ、土地ノ問題ガ非常ニ主タルモノノヤウデアリマス、勿論資材ヤ何カガ計畫ニ盛リマシテモ、非常ニ圓滑ヲ缺イテ居ル點モ多少アルト思ヒマスガ、極力一ツ便宜ヲ圖リマシテ造ツテ貰ヒタイト考ヘテ居リマス、尙住宅營團ノ資材デアリマスガ、是ハ企畫院、或ハ商工、農林當局トモ能ク連絡ヲ取ツテ居リマシテ、物動計畫ノ中ニ盛り込ンデ、出來ルダケ供給シテ戴クト云フコトニ付テ、大體ノ贊意ハ得テ居ル次第デアリマス

マダ満足出來マセヌ、併シ討論ニ瓦ルコトハ避ケマスガ、唯モウ一回御尋ネシタイコトハ、商工省、企畫院ト連絡ヲ取ッテ居ルト云フ御話ダガ、實際資材ノ配給ハ思フヤウニ行シテ居ナイ、昨日ノ御答辯デハ七萬何千戸ト云フコトヲ伺シテ、ソレガ出來上ツタヤウニ思シテ、私ハビックリシタノ配給アリマス、流石ハ豪イモノダト思シタ處ガ、ソレハ唯御計畫デアッテ、今回ソレガ出來上ツタモノハ果シテ幾ラアルカト云フコトヲ御尋ネシタラ、是ハ恐ラクハ御困リグラウト思ヒマスカラ、其處迄追及致シマセヌ、實ニ僅カナモノデアリマス、唯是ハ私ハ砂上ノ樓閣ニ過ギナイト思フノデアリマス、況ヤ住宅營團ガ出来上ツテ、之ヲ土地トカ資材ト云フモラ手ニ入レルト云フコトハ容易ナ業デハナイト思フ、之ニ付テ商工省、企畫院ト圓滿ナ連絡ヲ取ッテ居ルト云フコトデアリマスケレドモ、私ハ少シ諱イヤウデアリマスルガ、商工省及企畫院ノ當局者カラ物動計畫ノ中ニドレダケ住宅營團ノ爲ニ資材ヲ配給スル準備ガアルカト云フコトヲ直接確カメテ安心ヲ致シタイ、私ハ今迄ノ資材ノ入手難ト云フコトヲ工場主、鑛山主ニ付テ申シタノハ、今デスラスウ云フ狀況デアル、一年ニ六萬戸造ルニ付テ果シテドレダケノ準備ガ主務イト思ヒマス、委員長ヨリ企畫院竝ニ商工省ノ關係當局者ニ御都合ノ好イ時ニ出席ヲスルヤウニ御取計ラヒヲ願ヒタイ

○委員長(子爵立見豊丸君) 承知シマシタ
○男爵前田勇君 住宅營團ニ付テ一ツ御聽
キシタトイト思ヒマス、此ノ家屋拂底住宅難ノ際ニ此ノ企テヲナサイマシタコトハ、大

イニ住宅ノ手ニ入ラヌ者ニ對シテ福運デアリマシテ、大イニ贊成スル所デアリマスルガ、之ヲ民營ニナサラナカッタト云フ其ノ理由ヲ承リタイノデアリマス、此ノ住宅營團ハ會社デハアリマセヌケレドモ、矢張リ一ツノ國策會社ト同ジヤウナ質ノモノデアリマスガ、近頃國策會社ガ非常ニ濫立致シマシテ、サウシテ國策會社ガイツデモ成績ガ好クナイ、只今一番最近ノ例トシテ日本發送電株式會社デアリマス、此ノ國策會社ト云フモノノ立チマスコトハ、必要ナモノハ國策會社ニシナクチャナラヌト思ヒマスケレドモ、ソレハ「コミニンテルン」ノ思想カラ來テ居ルト私ハ考ヘマス、資本ヲ國家ガ持ッテ居ル、民間ニ資本ヲ持タセナイ共產主義ノ思想デアリマス、ソレニ似テ居ルモノデアリマス、サウシテ國策會社ハ今迄ノ狀況ヲ見マスト、ドウモ成績ガ好クナイ、是ハ申上ゲテ甚ダ都合惡イヤウニ考ヘマスケレドモ、官吏ノリマス、ソレニ似テ居ルモノデアリマス、サウシテ國策會社ハ今迄ノ狀況ヲ見マスト、ドウモ成績ガ好クナイ、是ハ申上ゲテ甚ダ都合惡イヤウニ考ヘマスケレドモ、官吏ノ古イ御方ガ此ノ中ニ御入リニナル、民間ノ専門家ガ入シテ居ラヌ、或ハ官吏ノ將來ノ退却ノ爲ノ收容陣地見タイニ考ヘテ、御作りマス、ソレニ似テ居ルモノデアリマス、サウシテ國策會社ノ中ニアルノデアリマスガ、國策會社ノ中ニアルノデアリマス、サウ云フコトヲ考ヘマスト、斯ウ云フ國策會社のモノヲ作りニナツテ、果シテ運營ガウマク行クカノカドウカ、其ノ見透シガ果シテ出來テ居リマスカドウカ、其ノ點ニ付テ御伺ラシタイト思ヒマス

○政府委員(兒玉政介君) 政府ノ住宅對策ノ向ヒ方ニ付テハ昨日モ申上ゲタノデアリマス、何ト申シマシテモ住宅ヲ供給スルノ事例、此ノ住宅營團法ガ提案致シテアリマシテ、ドウニカ新シク家ヲ建テサセテ行クト云フヤウナ進ミ方ヲシテ居ルノデアリマシテ、此ノ住宅營團法ガ提案致シテアリマスヤウニ、此ノ出資金ノ十倍ノ借入ヲヤマダ同潤會ノヤウナ團體デハ出來ナイ譯テスル、斯ウ云フ意味デ今回ノ住宅營團法スル又政府ノ保證モ致スト云フヤウニシテアリマシテ、茲ニ特殊ノ法人ト云フモノヲ掛ケルノデアリマシテ、貸家組合法ヲ提案致シタ譯デアリマシテ、先程社會局長カラモ申上ゲマシタヤウニ、大體サウ云フ

モノが出来マヌレバ、同潤會ヨリモ更ニ一步ヲ進メタ團體ガ出來ル譯デアリマシテ、大體同潤會ガママア發展的ニ此ノ中ニ解消シテ行クト云フコトニモナラウカト考ヘテ居ルノデアリマス、サウ云フ事情カラ特ニ特別ナ斯ウ云フ住宅營團ト云フヤウナモノヲ作ラウ、斯ウ云フ計畫ヲ致シタ譯デアリマス、尙住宅營團ガ建設致シマス住宅ノ敷地ノ選定デアルトカ、或ハソレノ附帶設備、福利施設ト云フヤウナコトニ付テ十分考ヘナケレバナラナイト云フ點ハ、昨日モ御答ヲ申上ゲマシタヤウニ、隨分色々ト困難ガアルコトト今カラ覺悟ハ致シテ居リマスケレドモ、是等ノ點ニ付テ、隨分一ツ留意ヲ致シタイ、斯ウ云フコトヲ以チマシテ此ノ目論見ノ中ニモ色々々ナ附帶福利施設ニ付テノ更生計畫ヲ立テ居ル、斯ウ云フ次第デアリマス、尙サウ云フ風ナモノガ或ハ工場ガ移轉シテ不要ニナルコトハナイカト云フ御懸念モ御尤ト存ジマス、住宅營團ノ經營致シマス數ハ、實ハ全體ノ所要量カラ申シマスレバ、誠ニ其ノ需要ヲ充タスニハ足リナ程度デアリマシテ、若干ノ工場ノ移動ガアリマシテモ、現在感ジテ居リマスヤウナ住宅難ニ對處スル關係カラ申セバ、急ニ是ガ不要ニナルト云フヤウナコトハ先ヅナインモトス様ニ考ヘテ居リマスルガ、併シ御氣付ノ點ニ付キマシテハ、將來ノ住宅ノ經營ニ付テハ、十分是ハ留意ヲ致サナケレバナラヌ、斯様ニ考ヘテ居リマス。

○男爵前田勇君 國家ノ資金ヲ以テオヤリニナリマス點ハ、確ニ民間ノ資金ヲ以テヤリマスルヨリモ安ク分譲ガ出來ルト云フコトニナルダラウト思ヒマス、其ノ點ハ宜イノデアリマスケレドモ、借家組合法ガ出來

テ居シテ、サウシテ其ノ借家組合ノ中ニ此ノ
資材ノ優先的ノ配給デアルトカ、或ヘ今ノ
同潤會見タヤウナ會ノモノヲ十分ニ助長ヲ
サシテ行カレマシタナラバ、却テ私ハ民間
ノ仕事ノ方ガウマク行キハセヌカ、政府ノ
此ノ仕事ヲナサル方ガドウモ成績ガ惡イ
ノデハナイカト私ハ懸念ヲ致スノデアリマ
ス、將來モ此ノ經營ガウマク行クノカ、又
補給金々々々ト言ツテ議會ニ政府ノ方カラ
補給金ヲ出サレルト云フコトニナリマスレ
バ、豫算面ノ上カラ非常ニ御困リニナリハ
セヌカ、併シ是ハ別ニ政府ニ配當スル譯デ
アリマセヌカラ、其ノ點ハ宜シウゴザイマスレ
ケレドモ、民間ニ之ヲオヤラセニナツタ方ガ、
却テ政府デオヤリニナルヨリモ宜クナカッタ
カト考ヘルノデアリマス、此ノ點ハ見解ノ相違
デアリマスカラ別ニ御答ハ要リマセヌ、次ハ
此ノ營團ニ監督ノ項ガ設ケテアリマシテ、厚生
省ノ中ニ營團ノ監理官ガ居ルヤウニナリマ
スガ、此ノ監理官ハドウ云フ點ヲ監督スル
ノデアリマセウカ、大抵此處ニ條項ハ舉ゲ
テアリマスガ、唯業務ヲ監督スルトカ、或
ハ財產ノ狀況ヲ監視スルト云フコトニナツテ
居リマスガ、唯不正ノコトヲセヌト云フ程
度ヲ監視、監督ナサレルノデアリマスカ、或
ハ業務ノコトハ無論指道監督サレルノデアリ
マセウガ、餘リ嚴密ト云フト語弊ガアリマ
スガ、近頃ノ日本發送電會社ノ如キ狀態ニ
立至リマスト云フト、非常ニ營團ノ仕事ガ
リマスカ、概略ノ御考ヲ承ツテ、置キタイト
思ヒマス

御尋カアリマシテ、答撃ハ要ラヌト云フ御
話デアリマシタガ、前ニモ申上ゲマンタアリ
ウニ、事變前ニ三十萬戸ノ住宅ガ出來テ居
リマシテ、ソレガ殆ド民間ノ貸家業者ト謂
ヒマスカ、土地會社デ出來テ居ルノデアリ
マス、其處ヲ根幹トシテ有ラユル便宜ヲ與
ヘテ貸家ヲ建テ戴クト云フコトデ、此ノ
貸家組合法ガ出來テ居ルノデアリマス、我
我ト致シマシテモ其處ニ重點ヲ置キ、又貸
家組合ニ依ツテ相當ノ家ガ出來ルコトヲ期待
シテ居ルノデアリマス、住宅ハ毎年三十萬戸
位出來ナケレバ結局住宅難ニナリマシテ
テ、住宅營團ト致シマシテハ、マア全部出來
マシテモ六萬戸デアリマシテ、極ク一小部分
デアリマス、其ノ他大體鑛山主、工場主、
主トシテ貸家組合ニ期待シテ居ル次第第ニア
リマス、ソレカラ只今ノ住宅營團ノ監督ノ
問題デアリマス、是ハ厚生省内ノ官吏ヲ以
テ充テル積リデアリマス、大體此ノ監督方
針ト致シマシテハ、不正ノ摘發ト云フコト
ハマア從タルモノデアリマシテ、從タルト
謂ヒマスカ、サウ云フ細カイ點ヲ餘リヤッテ
行クト云フコトバカリデナクシテ、大體其
ノ大綱ニ瓦リマシテ、政府ノ住宅政策ニ即
應シテ、全體ノ事業ナリ計畫ナリ、又事業
ノ運營ガ行シテ居ルカドウカ、大綱ニ付テ主
トシテ此ノ監督ヲシテ、指導ヲシテ行クト
云フヤウナ氣持デ運營シタイト考ヘマス
○男爵前田勇君　政府委員ノ御答デ大體ノ
監督ノコトハ分リマシタ、餘リ細カイ點ニ
御監督ナサイマスト、營團ノ仕事が非常ニ
ヤリニククナツテ活動ガ敏活ニ行カナイヤ
ウニ考ヘテ居リマシタノデ、次ハ少シ細カ
イコトニナリマスガ、土地附ノ分譲ノ十五
坪、二十坪ノモノデゴザイマスガ、是ハ昨

日仁井田委員ガテ御詫カアリマシタキウニ
將來ノ地位ノ向上、ソレカラ子弟ノ増加ニ
依リマシテ、子女ノ増加ニ依リマシテ、到
頭其處ニ住メナイト云フ場合ガ屢々出來テ
來ルグラウト思ヒマス、サウ云フ場合ハ其
ノ住宅ヲ擴張スルコトノ出來ルヤウナ初カ
ラノ設計ヲナサッテ居ルノデアリマスカ、
或ハソレヲ賣ツテ他ニ引越スト云フヤ、ウナ
場合ガアリマシタ時ニ、營團ノ方デハソレ
ヲ如何ナル方法デ御買上ゲニナルノデゴザ
イマセウカ、其ノ點ヲ一ツ御伺ヒシタイト
思ヒマス

ウデアリマスガ、集團住宅ノ其ノ土地、其ノ場所ニ於キマシテ、家ニ依ッテモ日當リガ良イトカ、或ハ何ガ良イトカ、或ハ位置ガ良イトカ云フヤウナ、場所ニ依ッテ多少ノ値段ニ差ヲ御附ケニナルノデアリマセウカ、或ハ又モウ一つハ、例ヘバ名古屋ニ於ケル、大阪ニ於ケル、或ハ北部九州ニ於ケルト云フヤウナ工合ニ、土地ニ依ッテモ若干ノ差ヲ御附ケニナツテ月賦ノ金ヲ御決メニナルノデゴザイマセウカ、其ノ邊ノ所ヲ一つ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(熊谷憲一君) 御答ヲ申上ゲマス、大體只今建テ居リマスル此ノ事業計畫、是ハホンノ計畫デアリマシテ、ソレヲ具體化スル場合ニハ、色々ト變ツテ來ルダラウト思ヒマスガ、大體其ノ一年間据置ノ十九箇年拂ノ土地附分譲ニ依リマスト二十坪住宅ガ三十三圓、十五坪住宅二十五圓、ソレカラ十坪住宅賃家トシテノ値段、是ガ十八圓ト云フヤウナ風ニ考ヲ致シテ居ルノデアリマス、併シソレヲサウ云ウ値段ヲ決メマスニモ色々々前提ガアルノデアリマシテ、例ヘバ土地ヲ一坪當リ大體二十五圓、ソレカラ庭ヲドレ位取ルカト云フヤウナ條件モアリマス、色々條件ガアツテサウヤッテ居リ場所ニ依リマシテモ非常ニ日當リガ良イ、或環境ノ好イ所ハ多少値ヲ上ゲルト云フヤウナコトハアリマス、又サウシナケレバナラスト思ヒマス

○男爵前田勇君 此ノ集團住宅ヲ御建ニナリマス時ノ防空施設ハドウ云フ風ニオヤリニナル御考デゴザイマセウカ、是ハマダ

營團ノ事業ト云フ譯デモゴザイマセヌケレドモ、政府デ御考ヘニナツテ居ル點ニ付テ同ヒタイト思ヒマス

○政府委員(熊谷憲一君) 住宅營團トシテ經營シテ行キマス上ニ於キマシテ、防空ノ見地カラ十分集團住宅ノ經營ノ立テ方ヲ考

ヘテ行カナケレバ、ナラスコトハ勿論デアリマス、我々ノ理想ト致シマシテハ、建物ソレ自體ニ付キマシテモ餘程考ヘタイト思ヒテ居ルノデアリマスカラ、現在ノヤウナ狀態デ色々鐵トカ「セメント」トカ、色々資材ニ依ツテ制限ヲ受ケテ居ル場合ニ於キマシテハ、勿論木造ノ建築ト云フコトニナリマスガ、家

ト家トノ間隔ノ問題トカ、道路ノ問題、防火用火ノ問題、サウ云フモノニ付キマシテハ出來ル限り内務省ノ計畫局トノ連絡ヲ取

リ、又都市計畫局トモ連絡ヲ取リマシテ、最善ノ注意ヲ致シテ行キタイト思ヒマス

○男爵前田勇君 資材ノナイ時デゴザイマスカラ「コンクリート」建テヤルト云フ望ミガナイト思ヒマスガ、併シ日本ノ住宅ト致シ

ハ一定ノ尺度デ全國ヲ統一サレルト云フコトニナリマスト、其ノ住宅ノ分譲ヲ受ケタ

者ガ、將來疊ガ古クナツタリ、或ハ建具ガ古クナツタ云フ場合ニ、之ヲ取換ヘタイト思

ヒマシテモ、其ノ地方デ入手スルコトガ非常ニ困難ニナルダラウト思ヒマス、ソコデ營團ノ方ノ出張所カ何カニ御願ヒシテ、疊

リマスノデ、日本ノ家屋ノ防空トシテハ、ドウシテモ火災ト云フ事ヲ第一ニ頭ニ置

カナケレバナラス、ソコデ集團的ニ御建

移ラナイ、又他ニ火災ガ起ツテモ其ノイト云フヤウナコトニナリハセヌカト思ヒ

テニナリマス場合ハ、其ノ周圍ニ對シテテニマス、ソレデアリマスカラ其ノ邊ノ尺度ヲ

上ゲマスガ、只今住宅營團ト貸家組合法案ニ付テノ質疑ヲヤッテ居リマスカラ、若シソ

ニアル中央ノ何處カ便利ナ場所ニ作ツテ置

ク、是ハ不斷ハ貯藏庫ニ使用サセルトカ

テ、サウシテ集團住宅ヲ御造リニナラナ

方地方ニ依ッテ其ノ分布狀況が違フヤウニ

來マジタ時ニ慌テナケレバナラスト云フコ

トヲ考ヘルノデアリマス、ソレデアリマス

度デアリマス、「メートル」法ヲ以テオヤリ

ニナルノデアリマスカラ、或ハ現在ノ尺貫ノ方法ヲ以テオヤリニナルノデゴザイマセウ

カ、御承知ノヤウニ疊ノ尺度ハ京都附近、

名古屋附近、東京附近ト云フ三種類ニ大體

日本ニ於テハ分レテ居ルノデアリマスガ、

ソレデアリマスカラ其ノ地方ニ建テラレタ

住宅ガ、或ハ「メートル」法ニナルトカ、或

ハ一定ノ尺度デ全國ヲ統一サレルト云フコ

トニナリマスト、其ノ住宅ノ分譲ヲ受ケタ

者ガ、將來疊ガ古クナツタリ、或ハ建具ガ古

クナツタ云フ場合ニ、之ヲ取換ヘタイト思

ヒマシテモ、其ノ地方デ入手スルコトガ非

常ニ困難ニナルダラウト思ヒマス、ソコデ

營團ノ方ノ出張所カ何カニ御願ヒシテ、疊

リマスノデ、日本ノ家屋ノ防空トシテハ、

ドウシテモ火災ト云フ事ヲ第一ニ頭ニ置

カナケレバナラス、ソコデ集團的ニ御建

移ラナイ、又他ニ火災ガ起ツテモ其ノ

イト云フヤウナコトニナリハセヌカト思ヒ

テニマス、ソレデアリマスカラ其ノ邊ノ尺度ヲ

上ゲマスガ、只今住宅營團ト貸家組合法案ニ付テノ質疑ヲヤッテ居リマスカラ、若シソ

テモ、生産力ノ擴充カラ申シマシテモ、國民ノ生活安定或ハ衛生ノ點カラ申シマシテモ、非常ニ重要ナ點デアリマスカラ、出來ルダケ一ツ資材等ハ各省トモ心配シタイ、斯ウ云フ風ニ申シテ居リマシテ、折角物動計畫ノ中ニ是等ヲ盛込ミタイト思ッテ今交渉シテ居ル譯デアリマス、ソレカラ家賃ノ問題、貸家ノ經營ノ問題モ非常ニ著シイト云フ御言葉デアツタノデアリマス、是等ニ付キマシテハ實ハ地代家賃統制令ヲ昨年十月改正致シマシテ公布致シタノデアリマスガ、大體ノ氣持ト致シマシテハ、其ノ以前カラ既ニ貸家ニナッテ居リ、又貸地ニナッテ居ル地代家賃ニ付テハモウ原則トシテ動サヌ、ソレハ御承知ノヤウニ、日本ニ住宅ガ千四百萬アリマスガ、其ノ内貸家ガドレ位アリマスカ知リマセヌガ、兎ニ角皆修正シ出スト云フコトニナルト、非常ナ大キナ問題ニナツテ來ルノデアリマシテ、ソレデ既ニ昨年ノ十月以前ニアル家賃ヤ地代ハ原則トシテ動カサヌ、唯非常ニ高過ギル、或ハ非常ニ安過ギルト云フ場合ニ許可ニ依ツテ動カス、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、唯從來ノ地代家賃ニ付キマシテハサウデアリマスガ、今後建築致シマス部分ニ付キマシテハ、是ハ何トカ合理的ナ物差ヲ作ラナケレバイカヌノデヤナイカ、斯ウ考ヘマシテ、一方ニ於テハ國民生活ノ安定或ハ低物價政策ノ方面ヲ考ヘマスト同時ニ、一方ニ於キマシテハ矢張リ家ヲ建テル希望者、貸家投資家ガドノ位ノ一體家賃ヲ取ルコトガ出來ルルデアラウカ、安心ヲ與ヘル方向ヲ示ス、標準ヲ示スト云フコトが非常ニ必要ナコトデアラウト考ヘマシテ、其ノ兩方カラ慎重ニ考ヘマシテ、目下價格形成中央委員會ニモ能ク審議ヲ御

願ヒ致シマシテ、新築ノモノニ付キマシテハ新築ニ要シマシタ費用ヲ標準ト致シマシテ、ソレニ一定ノ率ヲ掛ケル、其ノ一定ノ率ハ建築資本ニ對シテハ六分ノ利廻、六分デアリマスカラ公債ヨリモ何ヨリモ宜イノデアリマス、現下ニ於テ許サルベキ適當ナ利潤デハナイカト私ハ思フノデアリマス、ソレニ一定期間ノ減價償却率、或ハ空家ノ危険率、修繕費用、公租公課等ヲ見積ッテ一定ノ率ヲ作りマシテ、ソレニ依ツテ各地方長官ガソレヲ標準トシテ各地方ノ情況ニ應ジテ一定ノ率ヲ割出シマシテ、ソレト建築費用ヲ掛合ハシテ、ソレニ火災保険料ト地代ヲ加ヘタモノヲ以テ家賃トスルト云フコトニナツタノデアリマス、新築ノ家賃ニ付キマシテハ、相當利廻ハ考ヘテアル積リデアリマス、唯問題ハ色々修繕トカ、或ハ賃貸ノ條件等ニ付キマシテ色々ウルサイコトガアルコトモ聽いて居リマス、サウ云フ問題ニ付キマシテモ貸家組合ノ目的ノ一ツト致シマシテ、貸家條件ノ適正化ヲ圖リマシテ、貸家投資店子ト謂ヒマスカ、借家人トノ間ノ明朗ナ關係ヲ作ッテ行キタイト云フ風ニ考ヘテ居ル次第アリマス……御答へ漏レ致シマシテ誠ニ恐縮致シマシタ、技術者ノ問題ハ、勿論は建築資材ト土地トガ入手スルノニ苦シイダラウカト考ヘル點モアルノルノニ考ヘマシテ、一方ニ於テハデアリマシテ、之ニ付キマシテ住宅營團ノ方ハ、同潤會モアリマスルシ、又同潤會ニ於キマシテモ、色々豫想致シマシテ、技術者ノ採用、養成等モ致シテ居ルノデアリマスガ、實ハ技術者ニ付キマシテハ、豫算ニ極ク僅カデアリマスガ金額ヲ計上致シマシテ、出來マスナラ、全國五箇所デ非常ニ急速ニ泥繩式デアリマスガ、養成モ講ジテ見

タイ、ソレニ付キマシテモ、相當苦シイ事情モアリマシテ、出來ルダケ努力シテ行キタイト斯ウ考ヘテ居リマス○委員外議員(佐々木八十八君)モウ一回御許シ願ヒマス、私ハ建築技能者及資材ヲデアリマスカラ、豫テ考ヘテ居ルコトデアリマス、現下ニ於テ許サルベキ適當ナ利潤デハナイカト私ハ思フノデアリマス、ソレニ一定期間ノ減價償却率、或ハ空家ノ危険率、修繕費用、公租公課等ヲ見積ッテ一定ノ率ヲ作りマシテ、ソレニ依ツテ各地方長官ガソレヲ標準トシテ各地方ノ情況ニ應ジテ一定ノ率ヲ割出シマシテ、ソレト建築費用ヲ掛合ハシテ、ソレニ火災保険料ト地代ヲ加ヘタモノヲ以テ家賃トスルト云フコトニナツタノデアリマス、新築ノ家賃ニ付キマシテハ、相當利廻ハ考ヘテアル積リデアリマス、唯問題ハ色々修繕トカ、或ハ賃貸ノ條件等ニ付キマシテ色々ウルサイコトガアルコトモ聽いて居リマス、サウ云フ問題ニ付キマシテモ貸家組合ノ目的ノ一ツト致シマシテ、貸家條件ノ適正化ヲ圖リマシテ、貸家投資店子ト謂ヒマスカ、借家人トノ間ノ明朗ナ關係ヲ作ッテ行キタイト云フ風ニ考ヘテ居ル次第アリマス……御答へ漏レ致シマシテ誠ニ恐縮致シマシタ、技術者ノ問題ハ、勿論は建築資材ト土地トガ入手スルノニ苦シイダラウカト考ヘル點モアルノルノニ考ヘマシテ、一方ニ於テハデアリマシテ、之ニ付キマシテ住宅營團ノ方ハ、同潤會モアリマスルシ、又同潤會ニ於キマシテモ、色々豫想致シマシテ、技術者ノ採用、養成等モ致シテ居ルノデアリマスガ、實ハ技術者ニ付キマシテハ、豫算ニ極ク僅カデアリマスガ金額ヲ計上致シマシテ、出來マスナラ、全國五箇所デ非常ニ急速ニ泥繩式デアリマスガ、養成モ講ジテ見

タイ、ソレニ付キマシテモ、相當苦シイ事情モアリマシテ、出來ルダケ努力シテ行キタイト斯ウ考ヘテ居リマス○委員外議員(佐々木八十八君)モウ一回御許シ願ヒマス、私ハ建築技能者及資材ヲデアリマスカラ、豫テ考ヘテ居ルコトデアリマス、現下ニ於テ許サルベキ適當ナ利潤デハナイカト私ハ思フノデアリマス、ソレニ一定期間ノ減價償却率、或ハ空家ノ危険率、修繕費用、公租公課等ヲ見積ッテ一定ノ率ヲ作りマシテ、ソレニ依ツテ各地方長官ガソレヲ標準トシテ各地方ノ情況ニ應ジテ一定ノ率ヲ割出シマシテ、ソレト建築費用ヲ掛合ハシテ、ソレニ火災保険料ト地代ヲ加ヘタモノヲ以テ家賃トスルト云フコトニナツタノデアリマス、新築ノ家賃ニ付キマシテハ、相當利廻ハ考ヘテアル積リデアリマス、唯問題ハ色々修繕トカ、或ハ賃貸ノ條件等ニ付キマシテ色々ウルサイコトガアルコトモ聽いて居リマス、サウ云フ問題ニ付キマシテモ貸家組合ノ目的ノ一ツト致シマシテ、貸家條件ノ適正化ヲ圖リマシテ、貸家投資店子ト謂ヒマスカ、借家人トノ間ノ明朗ナ關係ヲ作ッテ行キタイト云フ風ニ考ヘテ居ル次第アリマス……御答へ漏レ致シマシテ誠ニ恐縮致シマシタ、技術者ノ問題ハ、勿論は建築資材ト土地トガ入手スルノニ苦シイダラウカト考ヘル點モアルノルノニ考ヘマシテ、一方ニ於テハデアリマシテ、之ニ付キマシテ住宅營團ノ方ハ、同潤會モアリマスルシ、又同潤會ニ於キマシテモ、色々豫想致シマシテ、技術者ノ採用、養成等モ致シテ居ルノデアリマスガ、實ハ技術者ニ付キマシテハ、豫算ニ極ク僅カデアリマスガ金額ヲ計上致シマシテ、出來マスナラ、全國五箇所デ非常ニ急速ニ泥繩式デアリマスガ、養成モ講ジテ見

ノヂヤナイカト思フ、私ハソレヨリ大工、左官ト云フモノノ養成ニ付テ、餘程御考慮ニナラナケレバイカヌノヂヤナイカト思フ、は實際ノ狀況ハ御役人ハ御分リカドウカ知ラヌケレドモ、餘程今困ツタ狀況ニナッテ居ル、ソレカラモウ一ツ先程佐々木議員ノ御質問ニ對スル御答辯ニ、建築費ニ對スル利廻ヲ何トカ仰シヤツタケレドモ、恐ラクハ建築費ト云フモノハ公定價格ニ依ル建築費ヲ御見込ニナッテ居ルニ違ヒナイ、ケレドモ今ハ「セメント」ニシテモ釘ニシテモ、公定價格ニデハ到底手ニ入ラナイ、皆闇デスヨ、是モ餘程御考ニナラニヤラヌ問題ト思フンデス、ソレハ御答辯要リマセヌ

○政府委員(熊谷憲一君) 公定價格デハアリマセヌ、實際貸家ヲ建テルニ使ッタ費用ヲ全部ヤッテ居リマス。

○長岡隆一郎君 ソレデハ檢舉サレルデヤナイデスカ(笑聲起ル)

○政府委員(熊谷憲一君) ソレハサウ云フコトハアルカモ知レマセヌガ、公定價格ニ依ツテ換算シテヤルコトハヤッテ居リマス、大工、左官、技術者ノ問題ハ非常ニムヅカシト思ツテ居リマス、建築資材以上ニムヅカシイ問題デヤナイカト思ヒマス、全國五箇所ニ養成致シマスト云フコトモ、半分ハ現場監督デ半分ハサウデナイ積リデ居リマスケレドモ、ソレモ一ツノ方法トシテ考ヘテ居ルト云フノデ、何モ全部トシテ考ヘテ居ル譯デヤアリマセヌ、根本ノ問題トシテハドウシテモ矢張リ大工、左官屋ニ致シマシテモ、工場ノ方ガ景氣ガ宜シウゴザイマレデ逃げテ行キマスノデ、根本的ニ考ヘテ労働力ノ計畫ナンカモ建直シテ行カナケレ

○仁井田益太郎君 極簡簡單ナコトデスガ、貸家ノ利廻ノ問題ガアリマスガ、政府ハ如何デセウ、貸家ニ付テハ家屋税ハ減免スルト云フ御考ハ全然ナイノカ、サウ云フコトヲ考慮セラレタコトガナインカドウカ、サウ云フ方法デ利益デモ良クシナイト、實際ハ貸家ト云フモノハ出來ナイト云フコトナルノヂヤナイカト思ヒマス、詰リ政府ノ負擔ニ於テ幾ラカ貸家ノ増殖ヲ圖ル爲ニ、利廻ヲ好クスルト云フコトモ考ヘテ宜イノヂヤナイカ、或ハ將來サウ云フコトガ必ず起ルノヂヤナイカト思ヒマスガ、サウ云フ點ハ御考慮ニナルコトハナイデセウカ

○政府委員(熊谷憲一君) 貸家ノ利廻ハ先程申上ゲマシタヤウニ、建築ニ要シダ費用ノ六分ヲ見テ居ル譯デス、六分ト云フノハ公債ノ利廻ヨリモ宜シイノデアリマシテ、現在ノ非常時ニ當リマシテハ、片一方其處ニ生活スル國民ノ生活問題カラ考ヘルト、マア六分位デ適當デハナカラウカト考ヘテ居リマス、唯六分ノ外ニ勿論償却費用トカ、修繕費用トカ、公租公課ノ費用ヲ入レテ、一定ノ率ヲ出シマシテ家賃ヲ出シテ居ル次第デアリマス、只今ノ家屋税ノ免稅或ハ減稅ト云フコトハ、只今迄考ヘタコトハアリマセヌガ、家屋税ナンカニナリマスト、地方ニ取リマシテハ恒久のノ財源デアリマシテ、ソレニ依リマシテ色々道路ノ計畫、學校ノ計畫モ致シテ居リマス、相當ノ費用ト云フコトニナリマスカラ、只今迄ノ處ドウシヨウト云フコトハ考ヘテ居ナイノデアリマスコト、三十萬ノ家カ建シテモ工業ノ盛衰ノ

バナラヌヂヤナイカト思ヒマス

○齊藤万壽雄君 先刻次官ノ御説明モアッタニテ、我國ニ於ケル工場ニ對スル自由主義ノ結論ハ此ノ都市移住竝ニ工場ノ制限モヤッテ、立派ナ成績ヲ擧ゲテ居ル例ガアルノデアリマス、商工省ニ於テモ隨分御考ヘニナッテ居ルヤウデアリマスガ、又ドレ程ノ制限ヲヤッテ、ドウ云フ御方針デアルカト云フコトハ甚ダ不安デアルノデアリマス、此ノコトヲ此ノ席上デ伺ッテ置キタイト思ヒマス、内務省ノ都市計畫ノコトモアリマスガ、急ノ間ニ合ハヌノヂヤナイカト云フ心配ガ非常ニアルノデアリマス、關係省ノ御出席ヲ得テソレ等ノ點ヲ此ノ席上デ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、委員長ニ宣シク御配慮ヲ願ヒタイト思ヒマス

○安宅彌吉君 住宅營團ノ方デスガ、先程二十坪、十五坪、十坪、貸賃ガ三十三圓、二十五圓、十八圓トスウ云フ風デスガ、十坪ノ方ハ分讓ハシナシ、單ニ貸家デアル、二十坪ト十五坪ノ方ハ二十年經バ借人ノ方ノ所有財產ニナルト云フコトデアリマスガ、凡ソ衆議院ノ御返事ハ坪二十五圓ニ見積ツテ居ルト云フ話デアリマス、スルト二十五圓ノ坪數ニ致シマスト凡ソ三割位ハ地面ガ餘計要ルデセウ、或ハ路ヲ取ラナクチヤナラヌトカ何カデ、御買取ニナッタ地面ガ、全部家ニハナラナイデ、道路ヲ拵ヘルトカ

ナルコト思ヒマスルノデ、左様承知シテ宜シイノデセウカ、尙昨日申上ゲマシタガ、シマシテモ今日ノ如キ工場ヲ隨意ニ設立サトシテ居ルノデアリマスカラ、兎ニ角此ノ工場ト云フモノニ直接關係ヲ持ツモノデト云フ御考ハ全然ナイノカ、サウ云フコトヲ考慮セラレタコトガナインカドウカ、サウ云フ方法デ利益デモ良クシナイト、實際ハ貸家ト云フモノハ出來ナイト云フコトナルノヂヤナイカト思ヒマス、詰リ政府ノ負擔ニ於テ幾ラカ貸家ノ増殖ヲ圖ル爲ニ、利廻ヲ好クスルト云フコトニナルノデアリマス、シテ居ル工場ガドウ云フコトニナルノデアリマス、シテ居ル工場ノ整理ト云フコトニモウ既ニ御著手ニナッテ居ル、又將來事變ガ終了シテモ今度ノ經驗ノアド、アルベキ仕事ガ多イノデアリマスカラシテ、益々工場等ノ發展モ要スルノデ、一時ニ工場ガ閉鎖スルモノガ多數出來ルト云フコトモ餘りナリマシテ、思フノデアリマスケレドモ、何分ニモソレ等ノコトヲ十分ニ見透シヲ置キマセヌスト云フト、此ノ住宅ハ餘程考ヘ物デアリマシテ、而モ政府トシテハ此ノ住宅ハ理想的ナ立派ナ建築ヲナサレル集團的ナ御計畫デアリマスルカラ、位置ノ選定ト云フモノガ非常ニ大事ナコトニナッテ來ルノヂヤナイカト思フノデアリマス、ソレ等ノコトハ十分御考慮ノ上ニ御實行ノゴトト思ヒマスガ、尙又ソレニ附帶致シマシテハ、土地ヲ以テ出資ノ目的トスルト云フコトニナッテ居リマスルガ、官有地ガ必ズシモ住宅ニ適當ナルモノバカリモ遊シニテ居ルト云フコトハナカラカムヅカシイト思ヒマス、必要ニ依ツテハ官有地ト住宅適地ト交換サレタ上ニ、此ノ住宅營團ニ提供サレルト云フコトハ無論御考ヘニナッテ居ルコト思ヒマスガ、其ノ工場ニ附隨スル住宅デアルナラバ工場地帶ノ將來

色々ナモノノ爲ニ先ヅ三割位缺ケルノザヤ
ナイカト思フノデアリマス、政府ノ御見込
ハドウカ、ソレカラ建築費ノ御見込ハ無論
地方ニ依テ達フデセウガ、單ニ東京ダケニ
於テハドウ云フ風ナ御考デアリマスカ、二
十坪ノ方デ結構デアリマス

○政府委員(熊谷憲一君) 道路ニ三割位ハ
掛カリハシナイカト云フ御尋デアリマスガ、
道路ニドレ程掛カリマスカ、ハッキリシタコ
トハ申上ゲラレナインデアリマシテ、只今
ノ計畫ト致シマシテハ、二十坪ノ住宅ニ付
キマシテハ土地ガ五十坪、十五坪ノ住宅ハ
四十坪、ソレカラ十坪ノモノハ三十坪、斯
ウ云フ計畫ヲシテ居リマシテ、其ノ中ニ勿
論道路モ何モ入ツテ居リ、敷地モ入ツテ居
計畫ト致シマシテハ……

○安宅彌吉君 幾ラカ減ル譯デスネ、本人
ノ所有地ガ……

○政府委員(熊谷憲一君) 幾ラカ減ル譯デ

ス、家屋ニ幾ラ位掛ケルカト云フ御尋デア

リマスガ、二十坪、十五坪ニ付キマシテハ

大體百七十圓位、十坪ノ住宅ト致シマシテ

百八十圓位ノ見當デ事業計畫ヲ立テ居リ

マス

○安宅彌吉君 サウシマスト、二十坪ニ建

築費ガ三千四百圓掛カル、ソレカラ五十坪

ノ地所ハ衆議院デハ二十五圓ノ豫定ダト云

フコトヲ仰シヤツト云フコトデアリマス

ガ、地所ハ五十坪ニ幾ラノ豫定デアリマス

カ

○政府委員(熊谷憲一君) 一坪二十五圓ノ

豫定デアリマス

○安宅彌吉君 サウシマスト、二十坪ノ家

デ三千六百五十圓ニナリマスカ、是ハ二十

年デ償却シマスト、年ニ百八十二圓五十錢

カ

ト云フコトニナル、利息ヲ勘定シナイデ、之

ヲ先ヅ二十年デ償却スルト本人ノモノニナッ

テシマフノダト云フノデスガ、政府ノ方ノ

御手許ノ勘定デハ年百八十二圓五十錢、之

ニ利息ガ加ハシテ來ル譯デス、サウシマス

ト、利息ヲ勘定シマスト私ハ百八十二圓五

十錢ハ二百五十圓位ニナルノデヤナイカト

思ヒマス、私ノ推算シタ所デハ……、サウ

シマスト、三十三圓デ約四百圓、ソレカラ

二百五十圓ヲ引キマスト、百五十圓ト云フ

残リガ出マシテ、百五十圓デ借主ハ先ヅ借

リテ居ル、残リ百五十圓デ借リテ居ル、サ

ウシマスト、結構ナコトデス、借主ハマア社

會政策上結構ナ御施設トシテ喜ンデ宜イノ

デスガ、假ニ約五千圓近イモノガ三分ノ一

利廻ニシカ實際ハナラヌノデアリマシテ、結

局第何條カニ三分五厘以下ノ配當ヲ受取ル

コトヲ得トカ云フコトニナッテ居ッタヤウデア

リマスガ、是ハ餘程缺損ガ出来ルモノト考

ヘテ居リマスガ、百七十圓デヤ時價ノ職人

ノ値段ダトカ、色々材料ノ値段ニ幾ラカノ

計算違ヒガ起ラヌトモ言ヘナインデアリマ

ス、百五十圓ノ……二十坪ノ方ノ勘定デ云

フノデゴザイマスガ、五十圓デ以テ若シ五

千圓ニナレバ三分ノ利廻リニナリマスガ、マ

スカ

○安宅彌吉君 併シサウ云フ勘定デヤナク

シテ、私ハ二十年經ツタラ借入ノ手ニ全部

入ルノデセウ、地面ハヤラナインデスカ

○政府委員(熊谷憲一君) 地面モ與ハマス

○安宅彌吉君 サウスルト、二十年ノ勘定

デ行キマスレバ、利息ノ勘定ハシマセヌデ

モ、建築費ハ幾ラ要リマスカ、四分三厘ト

カ、サウ云フ勘定ハシマイデ、合計幾ラ掛

カルカ……、建築費ハ三千四百圓デ違ヒマ

スカ

○政府委員(熊谷憲一君) 三千四圓デアリ

トシテ……

○政府委員(熊谷憲一君) 其ノ外ニ保険料

ヲ見ナクチヤナリマセヌシ……

○安宅彌吉君 サウシマスト、結局二十

年デ借手ニ渡スト云フコトニナリマスト、年

カ

ノ勘定ニシマスト、建築費ト地所ダケガ凡

ソ年二百五十圓ト見積ツテ置カナケレバナ

デ二十五圓トスレバ千二百五十圓、サウス

モノハ利息ノ勘定ハチトモシナイ勘定デア

リマス、ソレダカラ約五千圓掛カルト見テ、

年ニ二百五十圓、二十年デ分讓サレルト……

○政府委員(熊谷憲一君) 安宅サンノ先程

ノ合計金額ハ違ツテ居ルト思ツテ私質問シタ

ノデアリマスガ、私ノ方ノ計算ヲ申上ゲマ

スト、敷地費ガ坪二十五圓、五十坪デアリ

マスカラ千二百五十圓デアリマス、其ノ買

收費一千二百五十圓ニ對シマシテ、年四分三

厘ノ十二箇月分ガ五十三圓七十五錢デアリ

マス

○安宅彌吉君 併シサウ云フ勘定デヤナク

シテ、私ハ二十年經ツタラ借入ノ手ニ全部

入ルノデセウ、地面ハヤラナインデスカ

○政府委員(熊谷憲一君) 地面モ與ハマス

○安宅彌吉君 サウスルト、二十年ノ勘定

デ行キマスレバ、利息ノ勘定ハシマセヌデ

モ、建築費ハ幾ラ要リマスカ、四分三厘ト

カ、サウ云フ勘定ハシマイデ、合計幾ラ掛

カルカ……、建築費ハ三千四百圓デ違ヒマ

スカ

○政府委員(熊谷憲一君) 其ノ外ニ保険料

ヲ見ナクチヤナリマセヌシ……

○安宅彌吉君 サウシマスト、結局二十

年デ借手ニ渡スト云フコトニナリマスト、年

カ

ノ勘定ニシマスト、建築費ト地所ダケガ凡

ソ年二百五十圓ト見積ツテ置カナケレバナ

デ二十五圓トスレバ千二百五十圓、サウス

モノハ利息ノ勘定ハチトモシナイ勘定デア

リマス、ソレダカラ約五千圓掛カルト見テ、

年ニ二百五十圓、二十年デ分讓サレルト……

○政府委員(熊谷憲一君) 安宅サンノ先程

ノ合計金額ハ違ツテ居ルト思ツテ私質問シタ

ノデアリマスガ、私ノ方ノ計算ヲ申上ゲマ

スト、敷地費ガ坪二十五圓、五十坪デアリ

マスカラ千二百五十圓ガ政府ノ手取りニナル、即

チ借家人ノ家賃ハ百五十圓ト、斯ウ云フコ

トニナル、年百五十圓ガ宛店賃ヲ拂ツテ居ルヤ

ウナ勘定ニナリマス、サウシマスト政府ト

シテハ、結局支出ハ五千圓デアルノニ、百

五十圓デハ年三分ニシカ廻リマセヌ、縦シ

外ノ勘定ハウマク行ツテモ、公債ノ利子ニハ

無論ナリマセヌシ、若シ幾ラカズ、諸物價

昂騰トカ云フ時分ニハ、相當缺損ニナルト

云フ私ノ勘定ニナリマス、併シ能ク御調べ

ウナ勘定ニナリマス、サウシマスト政府ト

シテハ、結局支出ハ五千圓デアルノニ、百

五十圓デハ年三分ニシカ廻リマセヌ、縦シ

外ノ勘定ハウマク行ツテモ、公債ノ利子ニハ

無論ナリマセヌシ、若シ幾ラカズ、諸物價

昂騰トカ云フ時分ニハ、相當缺損ニナルト

云フ私ノ勘定ニナリマス、併シ能ク御

テ居リマス、ソレカラ税金モ貸ス人ガ持ツ
ヤウニナリマス、詰リ二十坪、十五坪ノ分
讓ヲ受ケル人ハ、修繕料トカ公租公課ハ本
人ガ負擔スルト云フ結果ニナリマシテ、
サウ云フ點ヲ考ヘルト、必ズシモ其ノ邊ニ
權衡ヲ失シテ居ナイト考ヘルノデアリマス、
モウ一つ附加ヘタイト思ヒマスガ、坪當リ
ノ單價ノ違フコトヲ御含ミ置キヲ願ヒタイ
ト思ヒマス、詰リ二十坪、十五坪ノ住宅ハ
百七十圓デ、十坪ノ方ハ百八十圓デアリマ
ス、小サイノ建築單價ガ餘計掛カリマス、
ソレカラ修繕料ト公租公課ノ負擔ヲドチラ
デ負擔スルカト云フコトニ付テ、違ツテ來マ
ス

○安宅彌吉君 ソレハ分ツテ居リマスケレド
モ、鬼ニ角十坪デ、一坪一圓八十錢ノ家賃
ヲ拂ヅテ居ル方ガ、地面ノ坪數ハ少イケレド
モ、何十年經ッテモ自分ノ物ニナラヌト云
フコトニ付テハ、何カ御考ガアルノデアリ
マスカ、公租公課ト云フダケノ關係デ、サ
ウ云フ費用ガ要ルカラ、一番細カイモノニ
ハ渡サナイ、斯ウ云フ風ニナル……

○政府委員(熊谷憲一君) 計算ノ違ツテ來
マス所ヘ、只今申上ゲマシタヤウニ、第一
點ハ一坪當リノ建築價格ガ違フト云フ點デ
アリマス、ソレカラ修繕料ト公租公課ノ關
係ガ違ツテ來ルト云フコトデ、如何ニモ其ノ
間ニ開キガアルヤウニ考ヘラレルノデアリ
マスガ、計算ハ間違ヒナイ積リデアリマス、
唯十坪住宅ヲ分譲シナイト云フ理由ハ、矢
張リ色々規模ノ關係ナリ負擔能力ノ關係ニ
依リマシテ、高イ金ヲ毎月支拂ヘレナイト云
フヤウナ人々ニ對シマシテハ、矢張リ少數
ノ貸家ト云フモノヲ用意シテ置クコトガ必
要デアラウト考ヘマシテ、最小ノ十坪ノ分
ス

○安宅彌吉君 私ノ心配シマスノハ、近所
ノ五坪ノ家ニ住シダ、ソレガ故ニ二十年經
ツト自分ノ物ニナル、十坪ノ人ハ小ナルガ故
ニ、地面モ少し少イ、故ニ何十年經ッテモ自
分ノ物ニナラヌト云フコトニ付テ、多年ノ
間ニ非常ニ嫌ナ氣持フ起サヌカト云フコト
ヲ心配スルノデアリマス、ソレハサウ云フ
コトハナイ、要スルニ大丈夫ダト仰シヤレ
バ、ソレデモ結構デスガ、サウ云フコトハ
御配慮ニナツタノデセウカ如何デセウ

○政府委員(熊谷憲一君) 其ノ點ハ十分考
ヘマシテ、只今ノ計算ヲスルニ致シマシテ
モ、十分考ヘテヤッタ積リデアリマス、又入
ル時カラサウ云フ積リデ入ル譯デアリマス
カラ、サウ云フ心配ハママアナカラウト考ヘ
テ居リマス

○安宅彌吉君 貸家組合法ニ付テチヨット
御尋ネシタインデアリマスガ、此ノ第三條
ノ「貸家ノ經營ニ關スル統制」ト云フコトハ例
示シマスト、ドウ云フコトガ統制ニナルノ
デセウカ

○政府委員(熊谷憲一君) 「貸家ノ賃貸條
件ノ其他貸家ノ經營ニ關スル統制」ト申シマス
ノハ、貸家ノ賃貸契約ニ決メテアリマスル
約款ト申シマスカ、サウ云フ事項ニ關係ス
ルコトデアリマシテ、例示致シマスト、例
へバ敷金ヲ取ルカ取ラヌカ、取ルトスレバ
何箇月分位ニスルカ、或ハ造作ニ付キマシ
テモ、造作ハドウ云フ風ニヤルカ、又其ノ
外ニ、修繕料ヲドウ云フ風ニスルカト云
トモ統制ノ中ニ入ツテ居ルンデセウカ

○政府委員(熊谷憲一君) サウ云フコトハ
考ヘテ居リマス

○安宅彌吉君 此ノ組合ノ統制ノ中ニハ、
或ハ共同施設ヲシナクチヤナラヌ、ソレデ
ハ近所ニ借家ヲ持ツテ居ルカラ共同施設ニ
テモ此ノ規定ニ依ル統制ヲシテ行キタイト
此ノ貸家組合ニ政府カラ御指圖ナリスルト
云フコトハアルンデセウカ

○政府委員(熊谷憲一君) 經費ハ出來ルダ
ケ少ク致シタイト考ヘテ居リマス、御承知
ノヤウニ日本ノ貸家所有者ノ七十五「ペー^{ント}」ハ五戸以内ノ所有者デアリマシテ、非
常ニ小サナ人ガ多イノデゴザイマスカラ、
經費ハ出來ルダケ掛ケナイヤウニ、又事務
所ト云ヒマシテモ特ニ事務所ヲ作ルト云フ
コトデナク、其ノ貸家ヲ持ツテ居ラレル方ノ
或人ノ家デ特ニサウ云フ適當ナ一間デモア

リマスレバ、サウ云フ所デ便宜ニヤリタイ
ト云フヤウナ程度ニ考ヘテ居リマス

○安宅彌吉君 第二條ノ末項ノ其ノ前ニ「債
務ノ保證ヲ併セテ行フコトヲ得」トアリマス
ガ、是ハ組合員ノ全體ノ一致シタ意見デナ
クチヤサウ云フコトハ出來ルンデヤナイデ
セウネ

○政府委員(熊谷憲一君) 勿論斯ウ云フコ
トハ重要ナコトデアリマスカラ、組合ノ總
會ナリ或ハ總代會ニ掛ケマシテ、其處デ定
款ニ定メテアル通リノ決議方法ニ依リマシ
テ決議スルコトヲ要スルト考ヘテ居リマス
○委員長(子爵立見豊丸君) ソレデハ本日
ハ此ノ程度デ散會致シタイト思ヒマス、明
日午前十時カラ委員會ヲ開會致シマス

午前十一時五十五分散會

出席者左ノ如シ

委員長	子爵立見	豊丸君	國務大臣	岩田 三史君
副委員長	男爵高木	喜寛君	委員外議員	佐々木八十八君
委員	侯爵徳川	賴貞君	厚生大臣	金光 康夫君
	侯爵中山	輔親君	厚生省社會局長	熊谷 憲一君
	伯爵松木	宗隆君	厚生省書記官	高橋 敏雄君
	子爵植村	家治君		
	子爵實吉	純郎君		
	仁井田益太郎君			
男爵前田	勇君			
田口				
男爵山川				
中川				
長岡隆一郎君				
望君				
建君				
安宅 彌吉君				
松井貞太郎君				
齋藤万壽雄君				

政府委員	厚生次官	兒玉 政介君	岩田 三史君
	厚生省社會局長	熊谷 憲一君	佐々木八十八君
	厚生省書記官	高橋 敏雄君	

昭和十六年一月二十二日印刷

昭和十六年一月二十二日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局